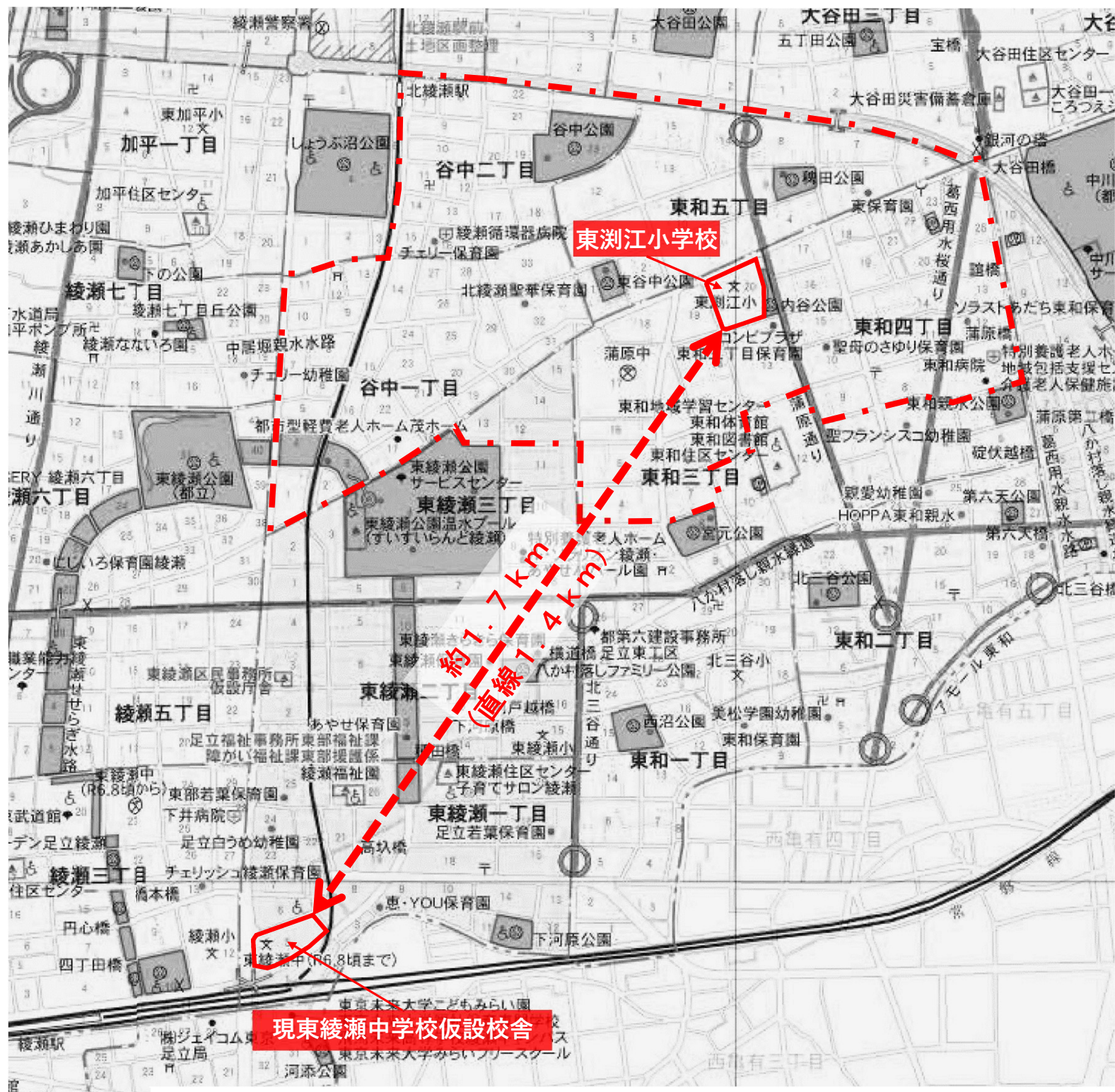
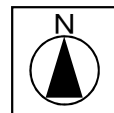
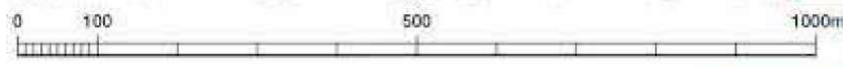


# 東澁江小学校仮設校舎検討用位置図



約1.7 km  
(直線1.4 km)

現東綾瀬中学校仮設校舎



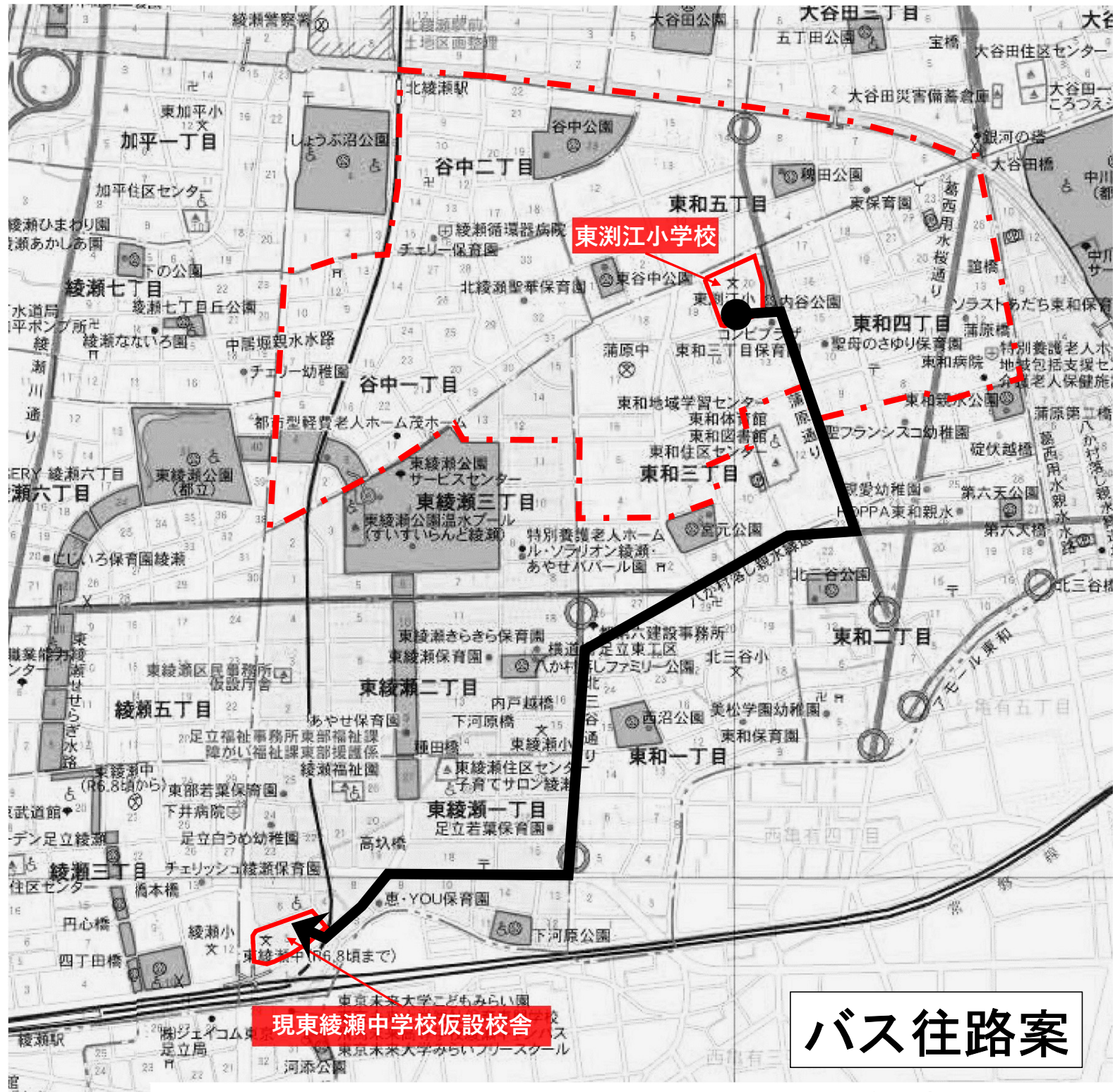
凡例 学区域



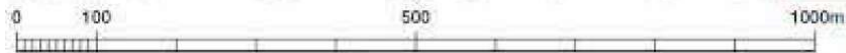
# 東澁江小学校仮設校舎検討用位置図



考えられるバスの経路（案）  
東澁江小学校 → 仮設校舎



検討中のため案以外の経路も考えられます



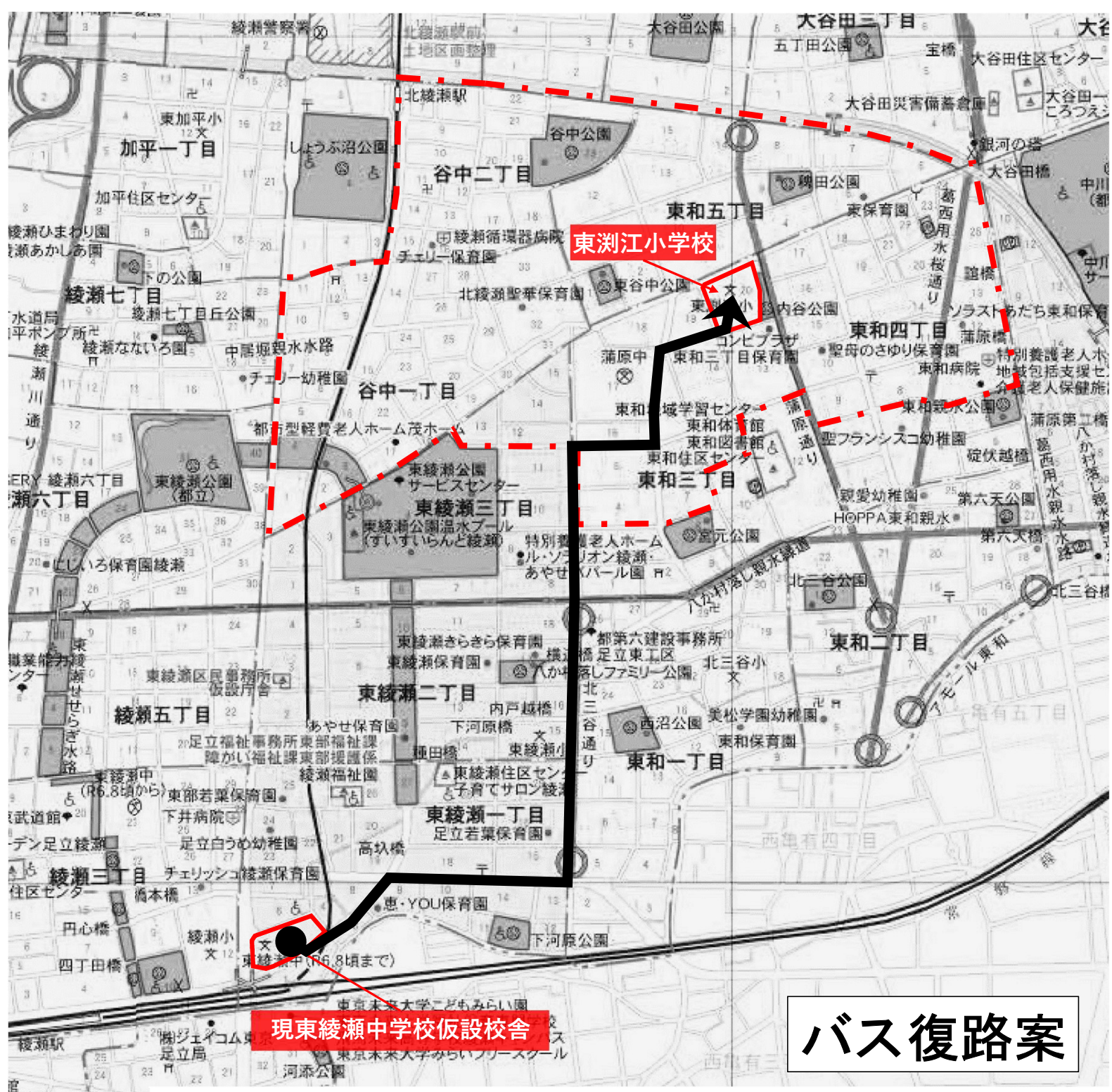
凡例 学区



# 東澁江小学校仮設校舎検討用位置図

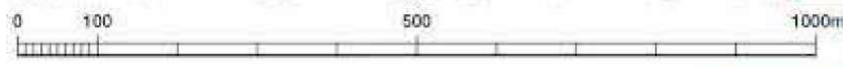


考えられるバスの経路（案）  
 仮設校舎 → 東澁江小学校



バス復路案

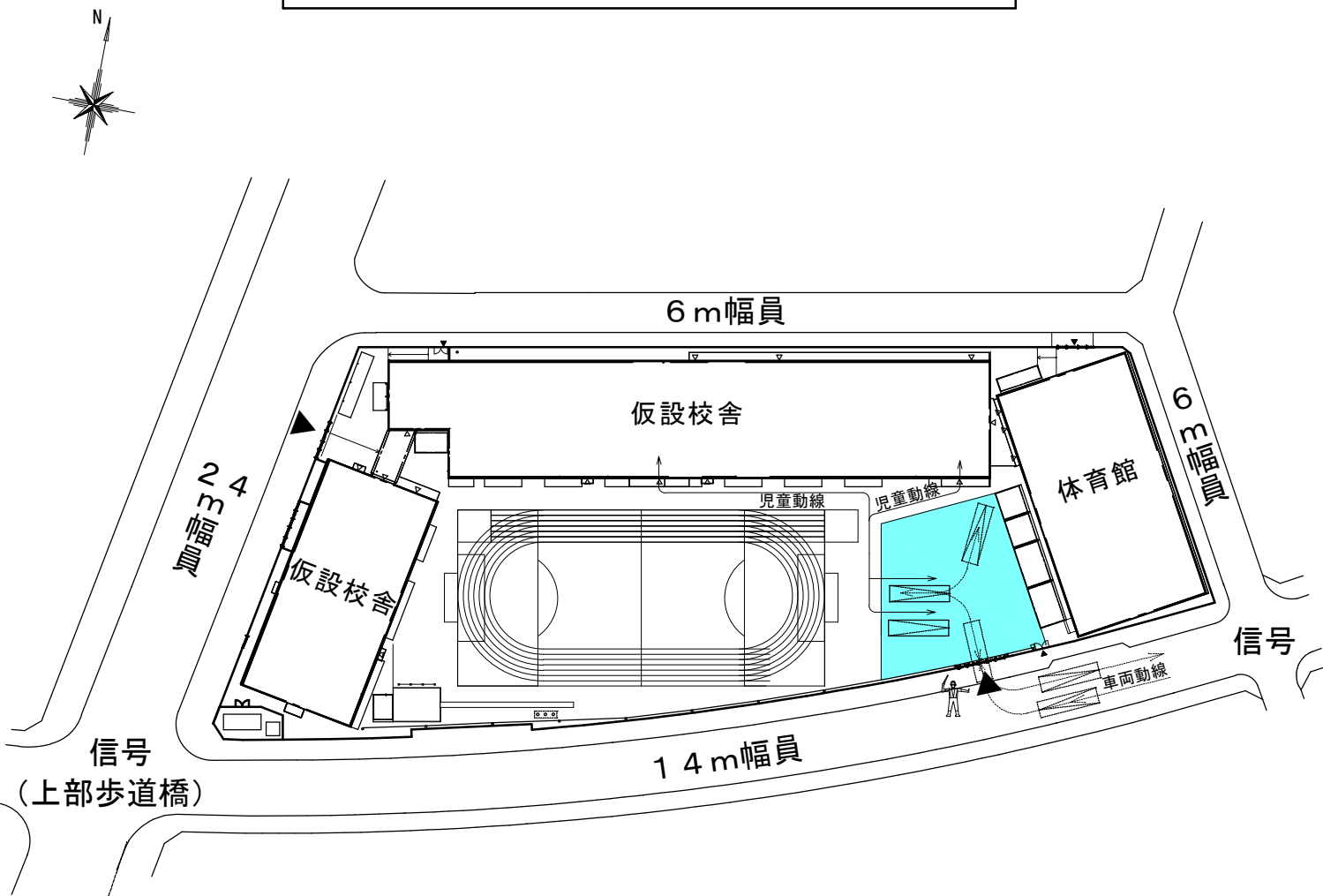
検討中のため案以外の経路も考えられます



凡例 学区域

# 現東綾瀬中学校を仮設校舎として使用した場合のバス乗降場計画（案）

現東綾瀬中学校仮設校舎側 バス乗降場

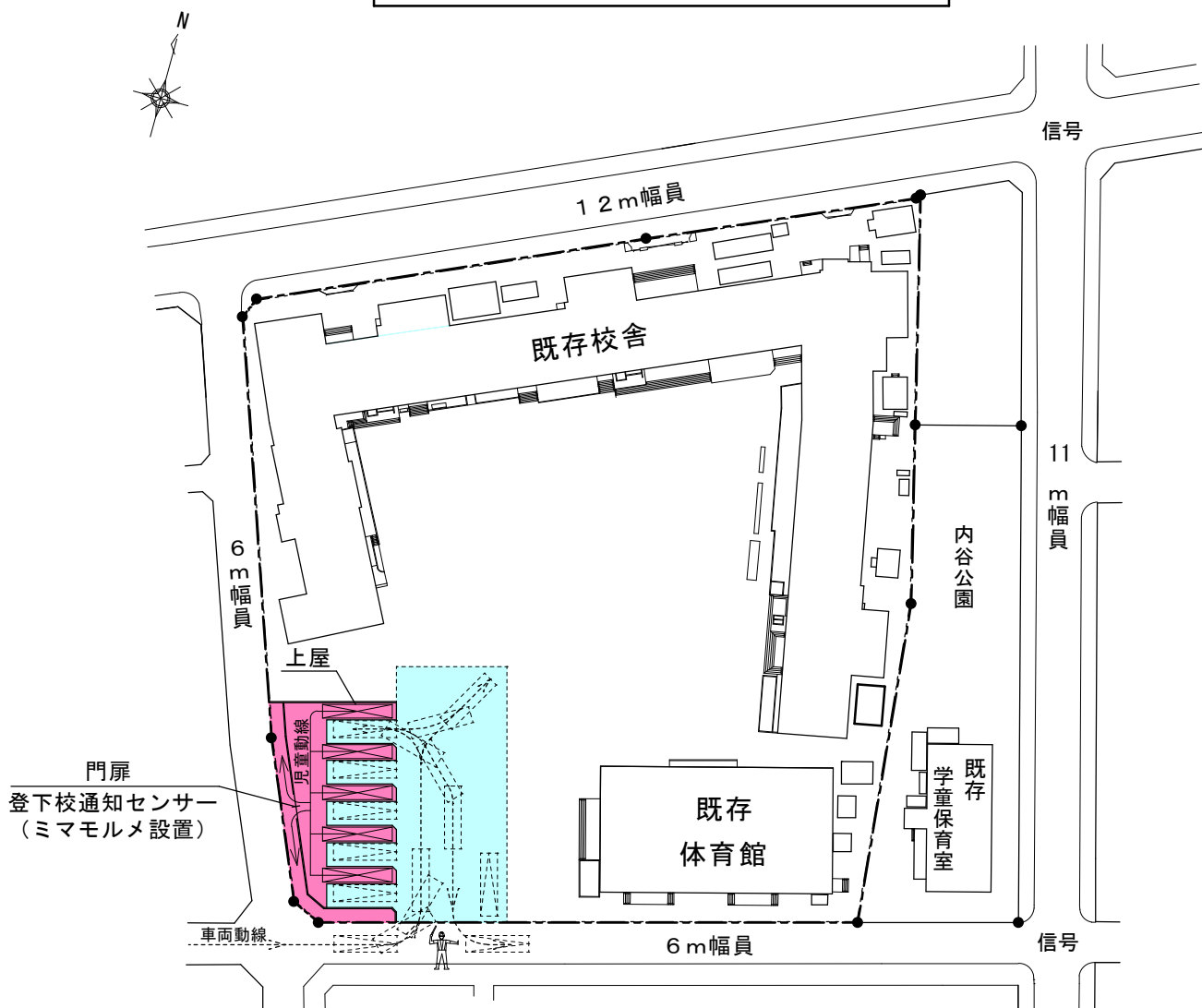


## ◆バス乗降場計画の想定

- ・安全管理のため、車両への乗り降りは道路ではなく敷地内に確保する計画とする。
- ・車両出入りは南側1か所とする。
- ・出入口の歩道等の安全確保のため、交通誘導員を配置し、適切に誘導する。
- ・車両は長さ9m、幅2.4mの中型（乗車定員40人程度）を想定した計画とする。
- ・バス3台の駐車場を確保するため、人工芝を一部アスファルト舗装に変更する。
- ・児童の通路と車両転回場所は明確に分けた計画とする。
- ・敷地内の車両動線に侵入しないように、安全柵等で区分する。

# 現東綾瀬中学校を仮設校舎として使用した場合のバス乗降場計画（案）

## 東湊江小学校側 バス乗降場



### ◆バス乗降場計画の想定

- ・安全管理のため、車両の出入口は南側1か所とする（交通誘導員配置）。
- ・出入口は交差点から5m以上の離隔を確保する。
- ・車両は長さ9m、幅2.4mの中型（乗車定員40人程度）を想定した計画とする。
- ・車両幅+1mの駐車幅を確保した乗降場とする。
- ・待機場所は島状に1台ごとに設置する。
- ・待機場所には日射及び雨を考慮し、上屋2m×10mを設置する。
- ・通路と車両転回場所は明確に分け、通路も広く確保する。

## 東湊江小学校通学バススケジュール（案）

学校希望案

※R6年度児童数 575人想定

朝5分～10分間隔で運行

東湊江小発	⇒	仮校舎着	台数	人数	バス
7:25	⇒	7:35	2	74	①、②
7:35	⇒	7:45	1	37	③
7:45	⇒	7:55	1	37	④
7:50	⇒	8:00	3	111	⑤、⑥、①
7:55	⇒	8:05	2	74	②、③
8:05	⇒	8:15	2	74	④、⑤
8:10	⇒	8:20	2	74	⑥、①
8:15	⇒	8:25	2	74	②、③
8:25	⇒	8:35	2	74	④、⑤
8:30	⇒	8:40	1	37	⑥
				666	

帰り15分～20分間隔で運行

仮校舎発	⇒	東湊江小着	台数	人数	バス
14:30	⇒	14:40	3	111	①、②、③
14:45	⇒	14:55	3	111	④、⑤、⑥
15:00	⇒	15:10	3	111	①、②、③
15:15	⇒	15:25	3	111	④、⑤、⑥
15:30	⇒	15:40	3	111	①、②、③
15:45	⇒	15:55	3	111	④、⑤、⑥
16:00	⇒	16:10	2	74	①、②
16:20	⇒	16:30	2	74	③、④
16:40	⇒	16:50	2	74	⑤、⑥
				888	

### ◆バス運行計画の想定

- ・ 40人乗り程度の中型～大型バスを6台借上げを想定。（全員着座にて乗車）
- ・ 朝7時25分から8時30分は5～10分間隔で運行する。  
（ピーク時は2～3台同時出発を想定）
- ・ 帰りの14時30分から17時は15分間隔で運行する。（3台同時出発を想定）
- ・ 運転手のほか、添乗員1名による車内外の安全誘導を実施。
- ・ 1日借上げのため、定時以外の送迎にも対応する。